



# 令和4年度 明和小学校 経営・運営ビジョン

～キラキラ輝く明和っ子の笑顔を目指して～

## 学校の課題

- 主体的に学び、知・徳・体のバランスのとれた、人間性豊かな子どもの育成
- 自己有用感や自己存在感をもち、思いやりの心をもって協働的に学び合う子どもの育成
- 児童数並びに教職員数の減少に伴う、教育の質の確保と向上

## ＜ 教育目標 ＞

- 明るく思いやりのある子ども
- 自ら進んで学習する子ども
- 強くたくましい子ども

## 只見町の願い

- 地域のすばらしさを知り、地域を誇りに思う子どもの育成に、学校や地域の特性を十分に生かし、全教職員の力を結集して取り組んでほしい。
- 自分に自信をもち、友だちや家族を大切に、学校や地域に誇りと愛情をもつ子どもの育成に努めてほしい。<只見愛>

## ～目指す教職員像～

- 子どもの姿に学び、自らの資質・能力を高める教職員
- 子どもの思いや願いに寄り添った姿勢で指導する教職員
- 子どもの努力と進歩を認め、支援できる教職員
- 子どもの成長を一番に考えて行動する教職員

## ～目指す子ども像～

- 【気付き】 自分の考えをしっかりと持ち、
- 【考 え】 人の意見やよさを認めながら学び、
- 【実 行】 自他の成長につなげる行動をする子ども

## ～保護者や地域の願い～

- 主体的に物事に取り組む態度を身に付けてほしい。
- 思いやりの心を高めてほしい。
- 基礎的な学力・学習習慣を身に付けてほしい。
- 子どもたちの思いや悩みの把握と理解に努めてほしい。

## 豊かな心の育成



- ① 道徳教育の充実**
  - ・ 互いのよさや違いを認め合い、多様な価値に触れる道徳教育の実施
  - ・ 体験的な学習の意図的な設定と地域教材の活用
- ② 特別活動の充実**
  - ・ 異年齢集団活動による思いやりの心の醸成
  - ・ 自主的、主体的な活動による自己有用感を与える活動
  - ・ キャリア教育や体験活動、ボランティア活動を通じた、奉仕の精神や最後までやり抜く力の育成
  - ・ 豊かな感性や想像力を育む読書活動の推進
- ③ 生徒指導の3機能を生かした積極的な生徒指導の推進**
  - ・ 自己有用感を与える称賛や価値付け
  - ・ 規範意識を高めるための、自己決定の場を与える指導
  - ・ 共感的な人間関係づくりに向けた協働し合う活動の意図的な展開

## 確かな学力の向上



- ① 「主体的・対話的で深い学び」の実現**
  - ・ 「ふくしまの『授業スタンダード』」の活用による少人数の強みを生かした授業改善
  - ・ 学んだことを活用する学習場面の設定（発信する場）
  - ・ 児童一人一人の学びの状況を把握し、個別最適な学びと協働的な学びの意図的な位置付け
  - ・ 教科横断的な学習カリキュラムの実施
  - ・ ICTの効果的な活用
- ② 基礎・基本の確かな定着**
  - ・ 全国学力・学習状況調査、福島学力調査等の結果分析による成果と課題の洗い出しと指導重点項目の設定
  - ・ 朝学タイム、朝読タイムの位置付け
  - ・ 家庭と連携した家庭学習習慣や生活習慣の確立
- ③ すべての児童が参加している授業づくり**
  - ・ 育みたい資質や能力を明確にした授業構想と実践
  - ・ 生徒指導の機能を生かした授業づくり

## 健やかな体の育成



- ① 体力・運動能力の向上**
  - ・ どんな運動に出合っても動くことのできる運動感覚づくりを目指し、体力テストの結果を踏まえた運動身体づくりプログラムの実施と自校化
  - ・ 粘り強く運動に取り組む、つまずきに寄り添うなど心と体を一体と捉えた体育科授業の実施
  - ・ 年間を通じた運動に親しむ場の設定  
(目的を明確にもたせた朝マラソンや朝なわ跳び)
- ② 保健・安全指導の推進**
  - ・ むし歯やメディア教育と関連させた目の愛護指導、感染症予防の徹底と自己管理能力の育成
  - ・ 危機回避、学校安全意識を高める防犯教育
- ③ 食育指導の推進、給食指導の充実**
  - ・ 栄養技師との連携、食事のマナー向上

## 学校・家庭・地域との連携による教育の充実に向けた「4本柱」

### 愛町心を育む ESD・海洋教育

- ・ ユネスコスクールとしての学習活動の充実
- ・ 地域の人材や施設、企業等の活用と伝統や文化を学び、よさや町の「ひと・もの・こと」に対する誇りや憧れをもつ学習の推進
- ・ グローバルな視点でグローバルに構想する人材を育成する海洋教育

### 保・小・中・高との連携

- ・ 町教育研究会による各校実践内容の共有と連携
- ・ 町レインボープランによる学力向上施策の成果や課題、実践等の共有
- ・ 積極的な他校種との交流や参観

### 特別支援教育の理念を生かした教育

- ・ 一人一人の特性に応じた支援（個別的教育支援計画・個別の指導計画の活用と合理的配慮の合意形成）
- ・ 子どものもつ困り感の理解と早期解消
- ・ 通常学級、支援学級、通級指導教室の機能の最大化

### 地域をつなぐコミュニティ・スクール

- ・ 学校の課題を協議し、実現する学校運営協議会の開催（年3回）
- ・ 地域学校協働活動による学校を支援する体制づくり
- ・ 地域コーディネーターとの連携

## 教職員の資質・能力の向上

学校の教育課題・ニーズに応じた研修内容の充実

教職員人事評価による能力開発

不祥事根絶に向けた服務倫理委員会の充実